

# わたしの商工会議所活用法 「青年部」

静岡商工会議所は「会員・地域から頼りにされる会議所」をめざして、会員企業を応援しています。会議所を上手に利用されている会員の皆様から、会議所活用法をご紹介します。

## メンバー全員が一体となり、 次代につながる新事業に挑戦



静岡商工会議所青年部  
会長  
静岡シェル石油販売(株)  
事業本部長  
山崎裕広 さん

平成29年度の静岡商工会議所青年部(YEG)は「ONE SHIP! ONE YEAR! 時代の舵を取れ! 未来に向けて帆を上げよ!」をスローガンに、メンバー全員が一隻の船に乗り込むという気概を持って活動し、未来に向かって邁進する1年にしていきます。

静岡YEGは、①会員相互のビジネス交流、②地域との交流による地域資源発掘や賑わい創出、③地域発展に繋がる政策提言などを中心に、全会員を対象とした毎月の例会や随時開催する各委員会などの活動を展開しています。

昨年度の主な活動は次の通りです。  
7月・田辺市長より市政についてご講

演をいただいた後、政策提言を行った行政施策研修例会。

8月・小・中学生を対象に「働くこと」をテーマにメンバーが講演した職業講話。

9月・ヤマハラグビー部の清宮監督を招き「組織論」について語っていただいた研修公開例会。

11月・①一般参加者を対象とした婚活事業「独身男女出会いの場」。②清水駅周辺の賑わい創出と地域活性化を目的とした「第9回清水みなと屋台まつり」。

3月・青年部有志による地域活性化のための政策提言例会。

そのほか、中学校での職業講話や1月の新春会員の集いの運営に携わるなど、異業種交流、地域発展、政策提言活動を積極的に行いました。

今年度は、地域資源を活用した産学官民連携による新たな事業として、国際交流事業に挑戦します。

現在、訪日外国人は年間2,000万人を超え、富士山静岡空港国際線の搭乗者数は急増し、清水港に入港する国内外のクルーズ船も平成25年度の9隻から平成28年度は19隻へと年々増加しています。しかし、寄港地である清水地区をはじめ、静岡地域にインバウンドによる経済波及や地域の活性化へ結びついているとは言い難い状況です。

これらの課題について、産学、産官、産学官など様々な組み合わせの中、私たちが積極的に取り組むことで、地域産業の振興、にぎわいの創出につなげ、ひいては地域経済の発展の支えとなることを目指して活動していきます。

静岡YEGは200名を超える大きな組織です。静岡をはじめ全国の仲間とも楽しく交流し、自企業の発展に結びつけていきましょう。どうぞよろしくお願いたします。



9月研修公開例会

第9回清水みなと屋台まつり  
=2016年11月19日~20日



私たちがお手伝いします!



山田大輝

中小企業相談所清水支所 経営支援課  
TEL054-353-3401

広い視野を持った経営者を  
一緒に目指しましょう

静岡商工会議所青年部は、商工会議所活動の一翼を担い、次代への先導者としての責任を自覚し、創造性や感性を磨き、豊かで住みよい地域づくりに貢献することを目的としています。

所属していただいた各委員会の活動をはじめ、委員会の枠を超えた企画も数多く行われ、会員相互時には家族を交えた親睦も図られます。

また、青年部のスケールメリットを活かし、会員間でのビジネスにつながる機会づくりも活発に行っています。

青年部活動に参加して、「若さ・情熱・広い視野」を持った経営者を一緒に目指していきましょう。